



# 高須小だより

学校教育目標 『思いやりの心と学習意欲に満ちたたくましい子どもの育成』

令和7年11月11日  
北九州市立高須小学校  
校長 南里 幸一

## 楽しかった自然教室！！

10月30日（木）と31日（金）に、5年生は玄海青年の家に自然教室に行きました。30日は晴天に恵まれ、屋外での活動が実施できたのですが、31日は朝から雨が降っていたため、予定していたカヌーができず、屋内での活動となりました。

青年の家到着後、まずは木屋瀬小学校と合同で入所式を行い、オリエンテーションで青年の家の過ごし方について教えてもらいました。その後は楽しみにしていた昼食です。昼食はカレーで、しかもおかわりもできたので、笑顔いっぱいの食事の時間となりました。

午後は、頓田貯水池周辺を歩きながら木札を探すO Lビンゴラリーです。途中にある木札とそれに書かれたある文字ができるだけ多く探しながら、指定された時間に戻って来られるようにゴールを目指します。ここでは、早く進みたい子、じっくり見回りたい子、途中で疲れて休みたくなった子など様々で、グループの特徴が現れていましたが、どのグループも楽しく活動できたようです。

夜は、キャンドルの集いです。静寂の中、たくさんのろうそくの炎に囲まれて燃える火を見つめながら、自分の心を見つめ直すことができたようでした。キャンドルの集い終了後はお風呂に入り、疲れたためか、多くの子が22時の消灯後、すぐに就寝していました。

2日目の午前中は、体育館でボルダリングと学年集会です。ボルダリングは初めて体験する子が多く、改めて競技に参加する選手たちのすごさを実感した子もいたようです。また、学年集会では、ソフトバレー、ドッヂボール、大縄跳びなどいつも以上に運動を楽しみました。カヌーはできませんでしたが、充実した時間を送ることができたようでした。

最後の退所式では、「まだ帰りたくない」という声も聞かれる中、お世話になった青年の方々に感謝の気持ちを伝えました。学校の到着式での子どもたちの顔は、若干疲れてはいるものの充実感に満ちており、楽しかった2日間だったことを物語っていました。

## 2年生 町探検

2年生は10月22日（水）に児童館に、28日（火）に市民センターに町探検に行きました。それぞれの施設にはどんなものがあるか、また、どのように利用されているかなどを説明していただき、子どもたちは一生懸命に話の内容をメモしていました。

児童館では楽しそうな遊具やおもしろそうな本がたくさんあり、また、市民センターではいろいろな催し物が開催されていることを知り、「今度、また遊びに来たい。」「催し物に参加したい。」という声が聞かれました。自分たちの住んでいる地域にこのような施設があることで、自分たちの生活が楽しく豊かになっていることを発見できたようです。

